

Artificial Intelligence

AI コース

募集要項

応募締め切り：2026年5月24日(日) 23:59(JST)

StartX

JETRO
Japan External Trade Organization



INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成・内容
- 03 | スケジュール
- 04 | アクセラレーター（メンター）
- 05 | エントリー
- 06 | 問合せ先

目的

起業家が世界に長期的なインパクトを与えるためのスキルを身につけ、協力的なコミュニティを育成すること。

- 1 成功するために必要な事項やスキルの習得
- 2 VC/エンジェル投資の詳細、VC調達具体的な方法の習得
- 3 自社の課題、PMFの達成に必要なMVPのマイルストーンの明確化

マイルストーン分類

Validator

渡航先

米国・シリコンバレー

募集対象

- | | |
|------|-------------------------------------|
| 対象企業 | 日本国内に所在するスタートアップ企業 ※Founderの参加が必須です |
| ステージ | プレシード～シリーズA |
| 分野 | AI |



1 対面Bootcamp



セッション・講義

北米より著名AI投資家やAI専門家などを数名招聘して、各種ワークショップ・1:1メンタリング・海外資金調達・進出に向けたKPIゴール等の作成

※Founderの参加が必須です

2 オンラインプログラム



レクチャー

1on1セッションや、各週異なるテーマのレクチャーをオンラインにて実施。
 テーマ例：顧客開拓、PMF、チームビルディング、資本政策マネジメント、資金調達、Go-to-Market戦略、事業計画、取締役会および投資家管理等。

3 現地プログラム



現地イノベーションイベントへの参加

カリフォルニアの現地イノベーションイベントに参加し市場理解を行うとともに、関係者とのネットワーキングにより、潜在顧客を開拓。

- ① StartXウィーク：対面式ワークショップ、ネットワーキングイベント等
- ② 現地イベントへの参加（後日公開予定）

1 対面Bootcamp | セッション・講義

※Founderの参加が必須です

北米より著名AI投資家やAI専門家などを数名招聘して、各種ワークショップ・1:1メンタリング・海外資金調達・進出に向けたKPIゴール等の作成。

定員 15社～20社

日程 8月17日～19日（予定）

概要

- 北米展開の為の準備、メンター陣とのコネクション、各種ワークショップ等
 - メンター陣の紹介、GTM戦略に関するワークショップ、資金調達に向けたピッチトレーニング
 - 課題の洗い出し、北米展開に向けたKPI設定やターゲット、ロードマップ作成の為の個別メンタリング
 - メンター陣との交流会など



2 オンラインプログラム | レクチャー

※Founderの参加が必須です

Bootcamp前後、北米渡航前後で、各種StartXが持つメンター陣とのオンラインレクチャーを通して、事業開発や事業拡大に必要な知識を習得します。

定員 15社～20社

日程 8月-11月頃まで（詳しくは別途ご案内いたします）

概要

- 1on1セッション
 - 資本政策マネジメント
 - 資金調達
 - Go-To-Market戦略
 - 事業計画
 - 取締役会および投資家管理
- 各週異なるテーマのレクチャー
 - イントロダクション、プログラム概要
 - 顧客開拓
 - PMF
 - チームビルディング

Nov 4 at 'The Hub'	Nov 5 at 'The Hub'	Nov 6 at 'The startup office'	Nov 7 at 'The startup office'	Nov 8 at 'The hub'
Build for Growth - Cyrille Najac	Product Market Fit Anurag	Investor pitch	Growing in the market April '19	Pitching via Jeff Gibson
Beyond Pitching - Nick Cole	Session by engineer Tomes	In Person Roundtable	Silicon valley tour	All roundtable + AI pitch with community
Early Stage Recruiting - Noah Kandler	Stanford tour	Sustainability event @ the hub	JPM Finance chat	Danish Address the founders - 2.30pm
Advisor meeting	Preparation time for pitch	Owner/Networking with community	Owner/Networking with community	Worktime from 2.30pm
Networking Dinner				

3 現地プログラム | 現地イノベーションイベントへの参加 **※Founderの参加が必須です**

カリフォルニアの現地イノベーションイベントに参加し市場理解を行うとともに、企業・投資家・参加者とのネットワーキングにより、潜在顧客を開拓します。

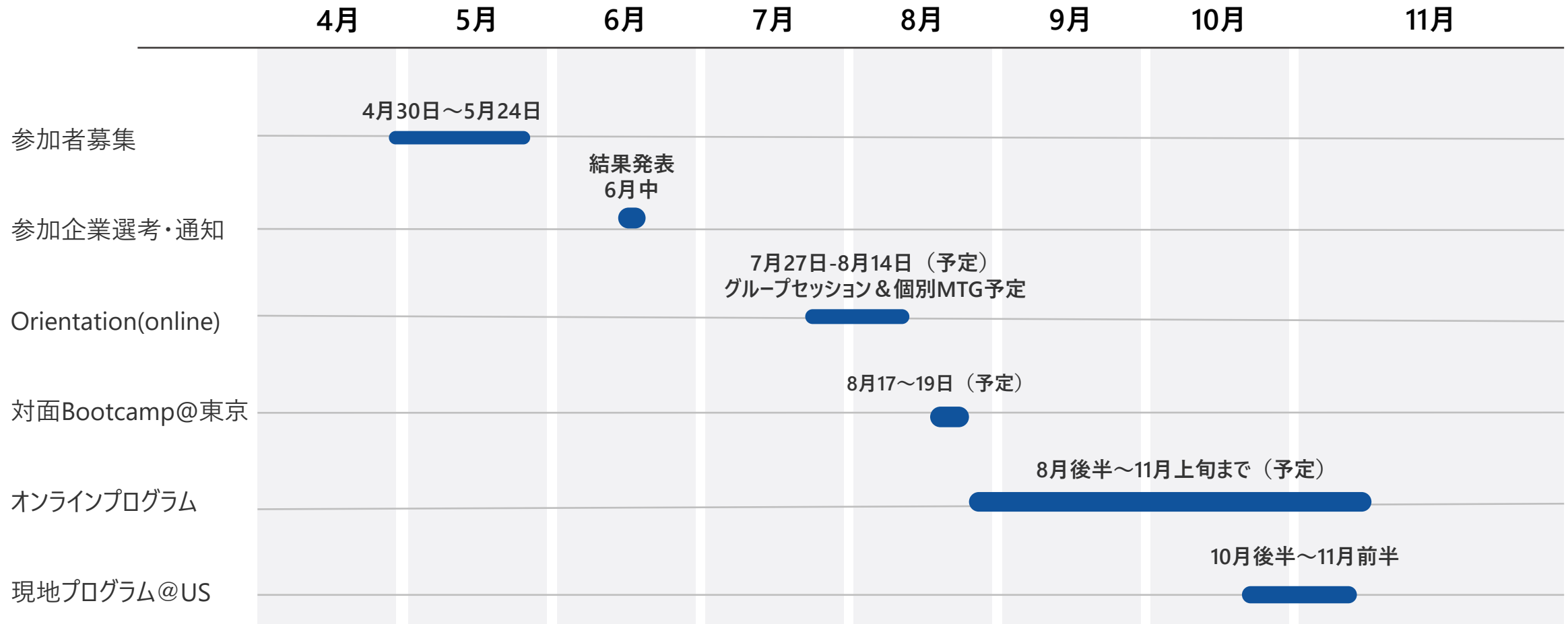
定員 15社～20社

日程 10月後半～11月前半

概要

- 1週目：StartXウィーク
 - 対面式ワークショップ、StartX 起業家やメンターとのネットワーキングイベント、スタンフォード大キャンパスツアー
ランチネットワーキング
- 2週目：現地イベントへの参加（後日公開予定）





※スケジュールは変更となる可能性があります



StartX

<https://web.startx.com/>

StartXは、スタンフォード大学の学生、教授、卒業生のためのスタートアップアクセラレーター、フェローシップ、コミュニティ。

- スタンフォードテックエコシステムの最大規模のコミュニティで、1,000社以上の企業、300名以上のアクティブメンターや投資家が参加。
- 支援スタートアップの時価総額は合計600億ドル以上、165社以上が1億ドル以上の時価総額、20社が10億ドル以上の時価総額、平均2,400万ドルの資金調達、150社以上のイグジットを達成。
- 過去に、Bolt、OpenSeaなどのデカコーン3社、PlayCoなどの20社のユニコーンを創出
- 女性起業家が多いのも特徴で、同産業の平均女性起業家割合の5倍の女性起業家が在籍。
- 80名のスタンフォード大学教授、3,000人以上の起業家がネットワークに参加。



Darsh Singh Mann
Project Leader



Stephen Torres
Program Manager



Anne Caillat
Key Personnel – the Director of Programs



Cameron Teitelman
Key Personnel – Founder, CEO &
Head of Admissions



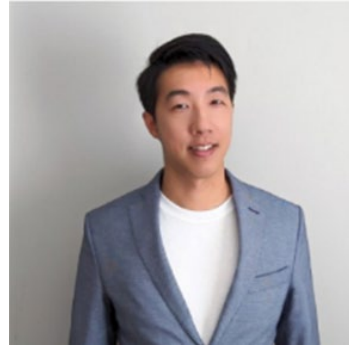
Andrew Higgins
Key Personnel – CMO at StartX



Sreejith (Sreej) Mohan
Program Management



Andrew Maas
AI/NLP,
Stanford PhD,
StartX AI Roundtable Lead,
CEO of Pointable.



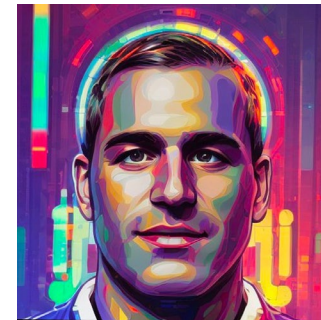
Furgus Chan
Stanford Graduate School of Business alum
Serial entrepreneur
Co-founder and CEO - Epinomics



Andrew Vigneault
Investor,
CEO of ClearGraph (30+ seed investments).



Otto Pohl
Storytelling and Communications expert
Stanford Graduate School of Business



Noah Kindler
Team building,
Stanford CS, Harvard MBA,
led 2 unicorn product teams.

応募要件

1～6のすべての要件を満たし、注意事項について同意していること

1. 日本国内に所在するスタートアップ企業
2. 海外での事業展開や資金調達を検討している
3. 商談可能な英語力を有する方が参加すること
4. 海外展開について意思決定権をお持ちの方（取締役、海外展開責任者）が参加可能
5. ご利用条件、オンライン・プログラムご利用条件に同意いただき、本コースに関わる全てのプログラムに参加できること
6. **Founderがこのプログラムに参加すること**
7. 参加後のアンケート等に協力いただけること
※本プログラムは内閣府・JETROが連携して行うプロジェクトであり、随時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します。
8. 応募は、1社につき最大2コースまで可能とします。また、2つのコースに同時採択・参加できるのは、AI CTOコースを含む場合に限りです。その場合は、各コースに専任の担当者を1名ずつ配置する必要があります。

審査基準

エントリーフォーム・ピッチ資料を基に、アクセラレーター・ジェトロによる審査を行います。採択審査にあたり、アクセラレーターと面談が発生する可能性があります。その際は追ってご連絡をいたします。なお、企業選考についてのお問い合わせは一切お答えできません。

1. チームメンバーの専門性・ネットワーク、語学力が十分であること
2. プロダクト、技術、サービスの成長性・市場性があること
3. 本コースとプロダクトや事業計画との親和性が高いこと
4. **JETROが実施するその他のプログラムの参加状況、申込内容、海外展開の目的や状態を踏まえて、参加意義が認められること ※次ページに詳細**

※第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市（13拠点都市）に本社機能を置くスタートアップ企業は加点いたします

注意事項

- 過去にStartup City Acceleration Program、Global Startup Acceleration Programに参加した企業も応募可能です。

選考基準としての、適切なコース選定

参加企業が最大限の成果を得られるよう、適切なコース選定とプログラム参加の目的性を重視しています。スタートアップが複数のアクセラレーションプログラムを目的なく連続的に受講することは、必ずしも事業のスケールにつながらず、貴重な時間・リソースの分散を招いた事例があります。スタートアップにとって時間は最も重要なリソースであることを踏まえ、以下の点をご理解のうえ応募をご検討ください。

■ プログラム選定にあたっての基本的な考え方

自社が現在達成したい目的から逆算したプログラム選定を強く推奨します。

海外展開に向けたニーズは企業によって異なり、

- 海外でのPMFの検証
- Go To Market Strategy の精緻化
- 初期の海外トラクション獲得
- 海外ネットワークの構築

など、目的に応じて最適なプログラムは大きく異なります。

■ 応募前の相談推奨

JETRO Startupチームは、皆さまの事業ステージや目指したい方向性に応じて、最適なプログラム選択をサポートします。

- 今年度すでに他のアクセラレーションプログラムに採択されている方は、応募前にJETRO Startupメンバー（スタートアップ課）へご相談ください。
- まだ採択されていない方でも、どのコースが適切か迷う場合には遠慮なくご相談ください。

JETRO負担

- プログラム参加費

企業負担

- 現地渡航費、宿泊費、米国での移動費、通信費、飲食費等
- ESTAやVISA、海外保険等、米国渡航にかかる費用
- 国内移動費・宿泊費等
- プログラム受講にかかる通信費
- その他「JETRO負担」以外のすべての費用

応募フォームを提出してエントリーしてください

応募

(Application Form)

[応募フォームは
こちらから](#)

【申込締切】

5月24日(日曜日)
23:59(日本時間)

◆ 英語ピッチ資料 ※以下項目を含め、PPT/PDFで10枚程度にまとめてご提出ください

✓ プロダクト/サービス (解決する課題とそのソリューション)

✓ 過去の実績と今後の展望/事業計画

✓ ビジネスモデル/市場規模/競合優位性

✓ チーム (創業者・経営者のLinkedIn情報も盛り込んでください)

* 事業運営のため、ご提供いただく情報を内閣府や経済産業省、連携アクセラレーターに提供します。予めご了承ください

【コース選択でお悩みの方へ】

[相談申請フォーム](#)

どのコースに参加すべきかお悩みの方に対して、ジェトロ側の担当よりご相談を30分程度お受けするサービスをご提供します

※本サービス活用有無は選考には一切関係ございません。また、ご応募数により締切を設ける可能性があります

CONTACT

お問い合わせ

企業名 ジェトロ イノベーション部 スタートアップ課

担当者 石黒、前田

メール su-support@jetro.go.jp

所在地 〒107-6006
東京都港区赤坂1-12-32
アーク森ビル7階

